

# 桃咲く里

佐久市立平根小学校  
学校だより  
平成 29 年 1 月 24 日

三学期が始まりました。

穏やかな天気が続いた冬休みでした。休み中の大きな事故やケガの連絡はありませんでした。安全で健康的な休みが過ごせたことも、お家の皆様のご協力があったからこそ感謝申し上げます。11月以来、まとまった積雪がなくスキー場の雪不足が心配されていましたが、1月8日以降の何度かの雪で校庭も真っ白になりました。1月13日には全校で第1回目のスキー教室に行ってきました。スキー教室を徒歩で実施できる学校は数少ないですね。家から学校まで、学校からパラダまで歩き、午前午後2時間ずつスキーをして、また歩いて家に帰る、すごい体力です。毎日の徒歩での登校や、もみじマラソンに向けての走り込みがあってこそできることなのでしょう。立地のよさをいかし、本校では2回のスキー教室ができます。2月3日の第2回目のスキーも楽しくできることでしょう。



スキー教室①を楽しみました。

～中国のお友だちとの交流～

1月18日に、中国深圳市楊梅紅芸術教育校の皆さんとの交流会がありました。予定では、全校での歓迎レセプションをし、2年生での交流予定でした。しかし、インフルエンザ流行のため、2年2組の皆さんが代表して迎えてくれました。予定を短縮しての交流でしたが、とても楽しく交流でき、長野県庁の担当の方から「フルの交流と同じくらい中味があって素晴らしい交流でした。」との感謝の言葉をいただきました。

〈始業式の校長講話より〉

新年のあいさつをしましょう。「あけましておめでとございます。」お正月には、一人一人の家に年神様が来て、笑顔いっぱいのお休みになったことでしょう。先ほど、2・3・6年生の発表がありました。具体的なめあてでした。

休み中には駅伝の放送がありました。駅伝は一本のたすきをチームでつなぎます。多くの選手が出ました。チームの中には練習をがんばったけど試合には出場できなかった人もいます。自分の力を出せなかった選手もいます。

大事なことは、この日に向かって努力してきたことです。結果だけではなく、一人ひとりの自信を高めていくことです。

こつこつとした努力をみんなで作っていけば、みんなの力がアップします。



中国の皆さんと仲良くなれました

～インフルエンザ対応のお願い～

- インフルエンザが流行しています。本校でもすでに3つの学級で学級閉鎖をしました。授業カットなどの急な連絡はオクレンジャーで配信します。お仕事に支障のない範囲で、日中でも受信できるようにご配慮いただくとともに、ご家族の複数の端末で受信できるようにセットアップをしてください。IDの用紙は再発行できますので、担任または教頭に連絡してください。
- オクレンジャーは他社の配信システムと異なり、双方向で情報のやり取りができます。連絡に合わせてお子さんの健康状況等をおたずねする場合があります。返信フォームはメール本文の下部にありますので、お手数ですができるだけ早い返信にご協力ください。